



新人 救急看護①研修

教育委員会だより
第9号



5月29日（木）30（金）

e-ラーニング視聴後、特定行為看護師より胸骨圧迫、BVM、AEDの実技演習を行いました。また、各部署ではスタッフコールの位置やRRS 要請基準の掲示場所、AEDの設置場所を確認しました。

研修目標

1. 救急蘇生の基本原理を理解し、指導のもとにBLSが実施できる
2. AED、BVMの使用方法が理解できる



知識では学んでいましたが、実際に体験すると、繰り返し練習していくことが大切だと思いました



胸骨圧迫の方法と急変時の対応を学ぶことができました

看護職員の皆さまへ

8月の救急看護②の研修でもBLSを行います。新人看護職員がメンバーの一員として、役割を発揮できるように部署での指導をお願いします。

